

社会人コースへの出願にあたっての注意事項

1. 社会人とは

本研究科では、社会人を何らかの形で家庭以外の社会と呼ばれる部分と関わりを持っている人と考える。現在あるいは過去の就業経験はもちろんのこと、国内・国外でのボランティア活動、地域の研究活動等も社会経験と見なす。

2. 3年以上の社会経験

職歴又はボランティア活動歴が出願資格のいずれかを有した後、出願時において3年を超えているか、職歴及びボランティア活動歴の両方を合計して3年を超えていることを要する。

3. 指導教員

希望指導教員については必ず2名記入すること。記入していない場合は書類不備と見なす。教員の専門分野については、経済学研究科のホームページを参照するか、経済学研究科入試担当で「教員紹介」を入手すること。

4. 職歴等証明書

- ・過去3年以上の職歴があることが証明できる書類を提出すること。
- ・現在在職中の人は、在職中であることを証明できるものを提出すること。
- ・自営業の場合には、納税証明書（金額欄を消去したもの）のコピーなど自営業であることを証明できるものを提出すること。
- ・ボランティア活動の場合には、活動の証明となるものを提出すること。（組織的なボランティア活動の場合には身分証明書が発行される。）
- ・論文その他で公に発表されたものも証明書に替わるものと見なされる。

5. 志望理由書

- ・名古屋大学大学院経済学研究科博士前期課程に志願する理由・目的を明解に記入すること。
- ・なぜそのような研究テーマに関心があるかについて記入すること。なお研究テーマについては、指導教員との相談によって、変更を求められる場合がある。

6. 職務及び社会経験説明書

- ・現在あるいは過去の職務及び社会経験について、その中でどのような役割を果たしてきたか、またそれに対しどのような感じに感じていたか等について、できるだけ詳しく記入すること。
- ・複数ある場合には、直近のものを含め社会経験に該当するものすべてについて記入すること。

7. その他

- ・他の教育機関との二重在籍は認められない。